

# 井戸端 通信 Vol.7

発行  
平成 10年12月1日

発行所 〒930-0096  
富山市舟橋北町7-1  
富山県民生涯学習カレッジ内  
自遊塾倶楽部広報部

## 県民カレッジ学遊祭に 参加して

十月三日(土)・四日(日)に、県民カレッジ開学十周年記念学遊祭が開催されました。ステージ発表、展示発表、ミニ講座などを通して、他の生涯学習団体や一般県民との交流がもたれました。

### ステージ発表

「さわやかな青空の下で歌ってみませんか」から

「さわやかな青空の下で歌ってみませんか」という講座名に惹かれて受講した自遊塾。その名の通り、さわやかで青空のように明るい重松先生。城址公園の藤棚の下、松川へり、内山邸の庭…と歌い続けて、アツという間に七回の講座が終了してしまいました。

講座の日に、青空に恵まれることが少なかったけれど、塾生同いっつもスカッと青空のような気分が歌い続けました。

県民カレッジ学遊祭でステージ発表があることを知り、早速補習授業を企画。九月十二日に、富山女子高校の音楽室で練習に励みました。学生時代に戻ったような気分、実に楽しい補習授業でした。

十月三日、早朝から教育文化会館に集い、リハーサル開始。だんだん本番の時間が近づいてきます。そして本番。ステージに上がると緊張感が高まります。指揮をされる先生がVサインを出されたのを見て、緊張感がほぐれていきました。会場の皆さんとも一緒に歌って、和やかな

発表になりました。

いつでも、どこでも、誰でも歌える合唱を通して、これからも生き生きと豊かな心のハーモニーを生涯の学習の手だてとして、歌い続けていきたいと思えます。

高橋保子 記



「今日はさわやかなステージの上で歌っています」

### 展示発表

「ヒマラヤの国  
ネパールの自然と文化」から

県民カレッジ自遊塾「ヒマラヤの国」と、その後の特別講座「やさしいネパール語」を終え、待ちに待った学遊祭です。講座で学んだことを広く他の人たちにも見ていただける発表の場です。

「ネパールの自然と文化」と題して、ヒマラヤの代表的なトレッキングコースを、去年から今年にかけて歩いた三グループがそれぞれ「エベレスト街道トレッキング」「ランタン谷フラットトレッキング」「アンナプルナトレッキング」に分けて、地図と写

真をパネルにして紹介しました。

また、「やさしいネパール語」で学習したミニ会話をイラストで簡単に紹介したり、ネパールの民芸品を飾ったり、世界一美しいといわれるランタン谷のトレッキングの様子をビデオで流すなど、訪れた人々にもヒマラヤ・ネパールの魅力を少しは理解していただけたのではないかと思います。

学遊祭に参加したことにより、ヒマラヤンブルーの空にそびえ立つ七、八千メートルの白い山々、そしてそれらを感じのあまり手を震わせながらカメラにおさめたことなど、昨年訪れたネパールでの感動が再びよみがえってきました。

再びネパールへ行く機会がありましたら、「ナマステ タバインコ ナーム ケホ(こんにちは、あなたの名前は何?)」と、いくつか覚えたネパール語を使ってみたいと思います。

川辺須枝子 記



他にも実演、ミニ講座など様々な発表がありました。これからもどんどん生涯学習の輪が広がると思います。



## 最終回を迎えた講座から

ついこの間、始まったばかりと思っていたのに、もうすでにたくさんの方々が最終回を迎えました。来年はこれを受講するぞと決めている方もいらつしやるでしょうし、「我こそは来年の県民教授に」という方もいらつしやるでしょう。まずは終了講座からの声をお聞き下さい。

- A こんな事がすばらしかった  
B ここをもう少しこうして欲しかった  
C その他

### パフォーマンスアーティストより

#### ダンスパフォーマンスの見方

- A 今まで見たことのなかったダンス、実績のあるダンサーや振付師の作品も見ることができて、参考になった。  
B 個人的に話がありできなかった。  
C 講師のキャラクターが良かった。

### 立体ネイルファンタジーアートの

#### 世界へようこそ

- A ネイルは、他から情報が得られないので、面白かった。  
B 月二回のペースで実施してもらえらるほうが参加しやすいと思った。  
C みんなで一体となって、創作したという感じがあった。

### 「わたしとあなたの心地良さ発見」

#### ほほえみ講座

- A 人に対して疑いを持つくせがあり、心が固くなっていった。表情もなくなっていた。ほほえみを与えてもらって、心が柔らかくなった。今度は私が周囲を和ませたいと思う。  
B この講座の受講目的が、参加者から聞かえていなかった。  
C 温かい気持ちを持った多くの人と知り合うことが出来た。

### 「シャズを楽しもう」

- A 部屋でしかシャズを聞けなかったが、ライブハウスで聞くことができるようになった。  
B 回数が少なく十分な交流できなかった。  
C シャズコミュニシャンと直接知り合いになれたことは、素晴らしいことだと思った。



「ここをこう押さえるとね…」

### スキンシップでE〜気持ちよ

#### そのツボは…?

- A 自分自身というよりも、家族や他の人達に快感を与える喜びを知った。身体全体が綱であることを知った。またその綱のツボをお互いに実践するなど、交流があつて良かった。  
B 会場（入善町）が遠い。（富山市在住の受講者）  
C 自分は入善町に住んでいるので、参加しやすかった。

### 「いい水飲んでますか？」

#### 名水探険、発見

- A 個人では行くことのない場所に行き、今まで知らずにいた名水を実際に飲むことが出来て良かった。  
B 開催時期が登山シーズン真っ最中だったため、人が多かった。（立山玉殿の湧水）  
C 名水を守るための生活を考える大切な学習だと思った。

### 「山間地で手作り米を育てよう」

- A 自然の中で、みんなで田植えや稲刈りなどが出来て良かった。  
B 自然の中で、自分で育てた米が、お米の形となつて実り、感謝しながら食へることが出来た。  
C 自分は苗を三列ほど植えて、最後に少し刈り取っただけで、中周のお世話が全然できず、申し訳なく思った。初すりや脱穀もやってみて良かった。

### 「さわやかな空の下で歌ってみませんか」

- A 自分があまり行かない場所へ出かけて歌い、学生時代に戻った感じだった。毎回、場所を変えての講座は、気持ちも新たに楽しいものとなった。  
B 開催時間帯は、もう少し早くして欲しい。  
C 普段、コーラスなどをするようなゆとりある生活をしていないので、思い切り声を出すのはとても楽しかった。

### 「自分のホームページを作ろう」

- A できるかな、作れるかなと思っていたホームページ。できたうれしさは格別だった。  
B 会場の設備が良いが、場所が少し不便。すぐ忘れてしまうことが多いので、間隔をあけず集中的に行つて欲しい。

### 「自分のホームページを作ろう」

#### に参加して

「自分のホームページを作ろう」という講座に参加しました。Eメールやフォラムなどの文字だけによるパソコン通信しか経験のない私にとって、インターネットは未知の分野であり、以前からとても興味のあるものでした。

講座の初回で実際にパソコンに向かい、インターネットに接続し、いろいろなホームページをのぞいたとき、写真入りのものや絵の動くものなどがあり、とても楽しく思えました。しかし、それと同時に、果たして私にもこんなに凝ったものが作れるのだろうかという不安が、頭をよぎりました。

毎回、講座に参加していくうちに、一つ一つ技術を教わり、今まで目にしてきたホームページに一步一步近づいているように思われました。また、他の受講生の方の作品の出来具合を見て、大いに刺激を受けました。

結局、自分のパソコンがホームページ作成に向いていなかったため、自宅で作ることができず、発表会には間に合いませんでしたが、このあと自分のペースで少しずつ作っていくと考えています。この講座では、いろいろなパソコンに関する情報を得られたことはもちろん、中村県民教授をはじめ、他の向上心ある方々と知り合いになれて、たいへん有意義であったと思います。

仙石陽子 記



完成した仙石さんのホームページにはこんな写真があるのかも…?

## 男性諸氏ノCookingしま専科?

- A 同士(男性)を得て、調理に対する抵抗感が除かれた。料理が自分でもできることを確認出来て良かった。
- B 会場の使用時間をせめて三十分延長して欲しい。通年、または月一回の開催のほうがいい。

## 「男性諸氏ノCookingしま専科?」の受講を終えて

「ファツ!先生は美人だつ!」そして若いっ! (ゴマスリではない) 最初の講座が始まる前から皆幸せな気分、自己紹介の後、さっそく初級コース(?)の「親子丼」作りがはじまりました。

初対面にもかかわらず、皆仲良し小良しで一致団結、先生の家を悪くすまいと頑張りました。出来た!自作の丼に舌鼓を打ち、心もお腹も満腹、満足で、皆の顔はニッコニコでした。

一回、二回と回を重ねる毎に、塾生一同、心が一つになり、部田先生のもと、もっともっと料理の奥義を極めようと皆で留年を決意(?)したのでした。先生の反応は嬉しそうであつたので、まずは安心のようです。

最終回は、台風襲来にもかかわらず、熱心な塾生八人が集いました。(ちなみに小生は不参加) その中の一人が先生となり、和風ローストビーフを披露し、一枚四百円のビーフを二枚もベロリと平らげたそうです。

この講座での心残り、この一事に尽きるようです。

高木末吉 記

## 「ミステリーを楽しむもつ」

- A ミステリーにかかわる系統的、文学的分野が理解できて、読む手がかりが得られた。
- B 一度、女性作家に限定したテーマに取り組んで欲しい。
- C 塾生の皆さんも知識のある方々ばかりで、とても感心した。

## ウォーキング冒険塾B

- A それぞれのペースで参加することが許され、大人扱いされるのが良かった。初めて会った人も、以前から知っていたように感じられた。
- B 年間を通しての講座であれば、もっと深く学習できると思う。



「目的地はもうすぐそこだ!!」

## 創造的問題解決の手法

- A みんなでひとつの問題を解決していくことや、創造的「プラス思考」すること、私にはまた未来が開けている」と気付かせてくれた。
- B 受講の成果を発表する意味で、論文提出があつてもよいと思った。
- C 機会があれば他の人にも紹介したい。

## 「ロマンファの国」

ネパールの自然と文化

- A 講師の経験をそのまま講座に取り入れ、臨場感が脈々と伝わってきた。真摯な内容、ウィットに富んだ語り口で、親近感をもって受講できた。
- B 会場を一箇所に統一してほしかった。
- C 名札を毎回付けたほうが名前を知ってもらえるとと思った。

## 掛け軸の作り方

- A 実際に自分で作つたという実感がある。作品が出来上がるまで時間がたつかりあつて、なごやかに作業ができた。
- B ロビーでの実施は公開性はあるが、受講者は落ち着いて作業に取り組みなかつた。
- C この講座の受講希望者が多く、もっと塾生を増やすことを考えて欲しい。我々も県民教授のアシスタントとして協力したい。

## ゴルフ、100を切るためのグリーン練習

- A ゴルフに対する考え方を知ることが大事だった。すぐに上達するかは別にして、指針になった。ゴルフの楽しさが、少し見えてきた気がした。
- B 二回の特別講座を含めて、ラウンドレッスンに参加できず、残念だった。



「ここはね、こう打つとこうなるんだよ」

## 「掛け軸の作り方」の受講を終えて

終えて

私は小さいころから、障子張りをしてきて、毎年の年末を心待ちにしていました。また、手仕事が好きなのもあり、いつかは掛け軸や額装をしてみたいと思っていました。ですから、自遊塾の「掛け軸の作り方」受講決定の案内を受け取ったときは、とても嬉しくなりました。

それから、掛け軸づくりができる第一・第四土曜日が待ち遠しくして来たが、ありませんでした。そのため、何よりもこの講座を最優先させて、スケジュール等も調整してきました。

私は、「本紙の裏打ち」がいちばん緊張するし、いちばん面白く思っています。毎回、着々と完成に向かって、作業が進むのも嬉しいことです。

また、共通の思いや課題をもっている仲間の塾生の方々と、二週間に一度顔を合わせるのも楽しく、みんなで和気あいあいと製作に励みました。

これからも掛け軸づくりを楽しみたいと思っています。

萩野良一 記



## 風船芸 バルーンマジックに挑戦

- A 日常生活で風船を膨らませて、割るといふことがないので、たいへん楽しい時間を過ごせた。
- B 作った物を子供たちへプレゼントして喜ばれた。
- C 講座の開催はあまりあけなひで欲しい。

紙技 お茶室の立体起し絵を作ろう

A 茶室を作ること、とてもすばらしいと感じた。

様々なご意見をありがとうございました。さらに自遊塾を良いものにするために、役立てたいと思います。

# なんと！BS2「おーい、ニッポン今日はとことん富山県」に出演しました

時は10月25日(日)、場所は新湊海王丸パーク。BS普及率ナンバーワンのおかげで、栄えある第1回目の放送が富山県を舞台に中継され、日本中が富山を見つめました。

午後6時30分～33分の間、全国の人々が注目しているなか、「♪も～もたろさん♪ももたろさん♪」を歌いながら、「富山にチンドンあり」「富山に自遊塾あり」と、総勢約20名のアマチュアチンドンの集団が舞台上がってきました。その中には、「アクティブ人生企画塾」の柳原県民教授、「名水探険」の岡岸県民教授、そして「天文楽」の青海県民教授の顔があるではないですか。さらには、自遊塾塾生、松田聖子こと児玉さちこさん、花咲かじいさんの川村博俊さん、ジャンケンで勝ったばかりにメイクされ、かつらをつけさせられた乗松直樹さん。スポットライトを浴びた顔には、元気な笑いがありました。

「たかが3分」「されど3分」のために、前日からリハーサルに明け暮れたチンドンマンの方々。舞台には登場しなかったものの、陰からサポートして下さった多くの塾生の方々。さらにはテレビの前で応援して下さったの方々。本当にお疲れさまでした。

このような「人の手・人の和・人の心」のおかげで、自遊塾は少しずつ全国規模になろうとしているのです。めでたし！めでたし！

アクティブ人生企画塾 渋谷朋美 記



私たちの手で成功させよう！ 来年も富山桜まつりに便乗開催の予定

## 平成11年度「春のときめき講座」 運営スタッフ大募集

井戸端通信第5号でも様子をお伝えした「春のときめき講座」ですが、もう来年度の準備が始まっています。実はこの企画、運営は自遊塾倶楽部員の手によるものなのです。来年はあなたの方で成功させてみませんか。我こそはという方は、県民カレッジ自遊塾事務担当 福澤まで。(連絡先は下記)

とき 4月11日(日) [予定]

ところ さんぼーろ中央通り、エルフ富山などを検討中

～前回の主な出張講座～

### 〈街角パフォーマンス〉

ジャズを楽しもう、ジャグラー大集合、ペンシルバルーンでいろんなものを作ろう、わくわく音楽世界の旅、篠笛、チンドンパフォーマンス

### 〈講座紹介、作品・写真展示〉

掛け軸の作り方、ウォーキング冒険塾、立体ネイルファンタジーアート、羊の毛でフェルトを作ろう、お茶室の越こし絵図を作ろう、美との出会い、「み～つけた」あなたの中の新しい自分、現代川柳入門

### 〈おためし講座〉

仏教伝来の道を尋ねシルクロードの探求、リサイクルでオリジナル雑貨を作ってみよう、楽しく素敵にワインを楽しむ、創造的問題解決の手法

## 自遊塾倶楽部イベント報告

「ジャズを楽しもう(古里あゆさんと)に参加して」  
～秋の夜長に琥珀色のグラスを傾けながら、

ジャズの音色に心を遊ばせる～

この誘い文句に魅かれて、今までまともにジャズを聴いたことなかった私は、10月23日の「ジャズを楽しもう」に参加しました。

照明を落とした店の中へ入ると、すでに参加者でいっぱいでした。自己紹介で皆さんの歌や楽器のキャリアがすごいことが判明し、内心焦りながらも歓談の時間が過ぎて、いよいよ第1ステージスタート！！ボーカルの古里あゆさんはとても美しく、歌は・・・私の文章力では、とてもそのよさを表現できそうもありません。とにかく、初めて生で聴くジャズは日常生活を離れ、別の世界に浸ることができ、なかなかよいものでした。

最後に古里さんともお話ができ、実は歌の道に入ったのは20代後半からとのことで、前向きな生き方に感心しました。何だか私も勇気を分けてもらった気分です。

私は後半の講座にほとんど出られなかったのですが、今回のような交流会の場で、みなさんとまたお会いできればと思います。

創造的問題解決の手法 津下早苗 記

県内各地で…あなたが企画し、プロデュースする

## 平成11年度県民カレッジ自遊塾 ボランティア県民教授募集中！

応募締切 平成10年12月21日(月) [当日消印有効]  
詳しくは、講座で配布または送付した募集要項をご覧ください。

ぜひ教えてみたいという方  
教えてみたいけど自信がないという方  
まずは事前説明会へおいで下さい！

12月12日(土) 14:00～16:00

県教育文化会館403号室で行います。どうぞお気軽に。

### \* 編集後記 \*

そろそろ冬を感じるなあ、と思っていたら「春のときめき講座」の話題で一気に暖かくなった気分です。この企画・運営に熱意を燃やして、一緒にあたたまりませんか？

## 21世紀を担う子供たちを支援するために

「第2回 ネパール・ヒマラヤ展」のご案内

期日 12月10日(木)～15日(火)

会場 アビタ富山店

内容 ・辻 斉(「ヒマラヤの国」県民教授)写真展  
・ヒマラヤの自然と文化の紹介  
・ネパール山村教育支援のためのネパール物産販売  
・山村教育支援活動  
(募金、文房具・古着の提供をお願いしています)

お問い合わせ、お申し込み、その他は  
県民カレッジ自遊塾事務担当 福澤まで  
〒930-0096 富山市舟橋北町7-1  
TEL0764-41-8635 (内線223) FAX0764-41-6157



—自遊塾倶楽部例会のお知らせ—  
・毎月第2土曜日・午後5時～7時  
・富山県教育文化会館203号室にて